

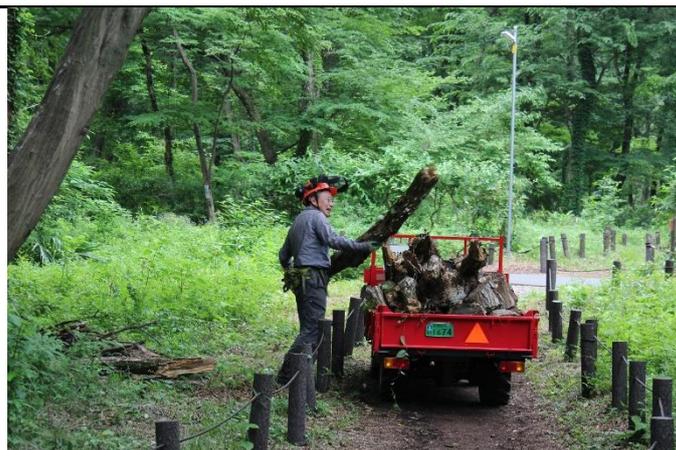
活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年5月19日（日）9時00分～12時30分	天気	晴れ 22.5℃ 63%	
参加者	浅川、安達、新井、伊藤、開沼、川口、北村、黒岩、白川、田村、西畑、西原、浜田、平野、藤井、本田、三浦、目黒（一）、山畑			計19名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鎌、手鋸、ナタ、熊手			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	浅川、安達、新井、開沼、川口、白川、田村、西畑、西原、三浦、藤井、本田		黒岩、平野	
区域	A、B、E地区			
作業内容	①植樹地の下草刈り ②散策路の下草刈り ③散策路沿いの林内整理 ④散策路上の倒木処理			



遥か頭上まで下草に覆われていた植樹苗を救出した



出来るだけ綺麗な森を見て欲しい



ピンク色のテープが巻かれた枯損木が、路を塞いでいた



チェーンソーによる、倒木の玉切り処理後

次回の予定：定例活動9:00～
5月22日（水）イヌシデ広場集合
6月1日（土）イヌシデ広場集合

イベント：

5月26日（日）緑の祭典
6月23日（日）教育研修

☆ボランティア募集・経験不問☆
第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中
から好きな日の午前に参加可。活動日
の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- 来週5月26日（かながわ森へ行こうの日）に「緑の祭典“かながわ未来の森づくり”2024 in さがみはら～相模原市市制施行70周年記念植樹祭～」が木もれびの森で開催されるのを前に、散策路の下草刈りと林内整理をした。
- 自然を守ると言っても人が一切手をつけない原生林では、緑の祭典で植樹される苗は育たない。様々な森林資源の利用や憩いの場として人が多様な植物や動物と共存・共生していくため、毎年数回の下草刈りや林床の適度な光環境を整えるなどして里地里山を都市の中に残すための維持管理を要する。
- 生存競争の中で樹冠を形成できなかった木々は虫孔等で腐食し、やがて根元から倒木する。散策路を塞いでいると活動中に通報があり、処理した。